



Next Seminar

12 TUE
19



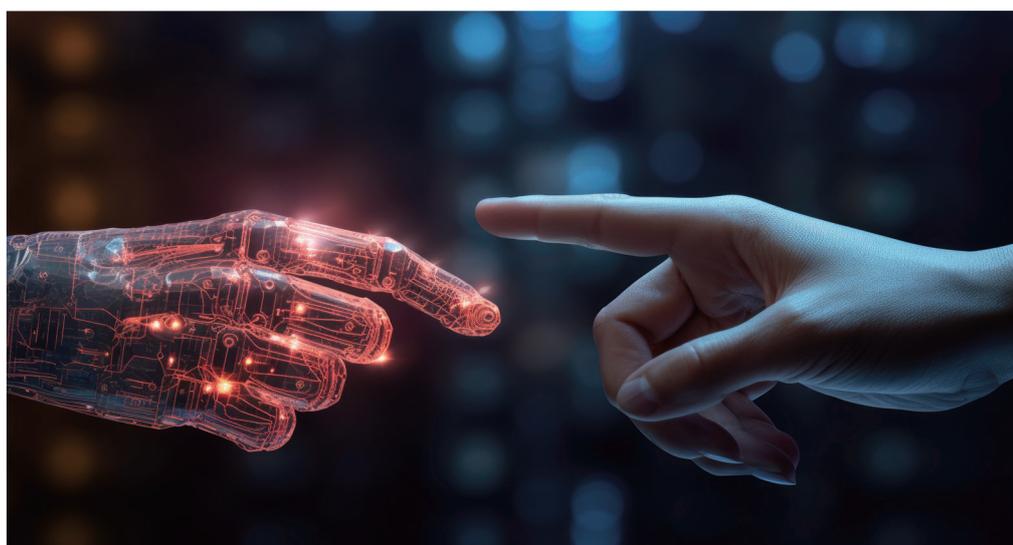
Dec. 19, 2023

12/19 褒めて伸びる職場づくり
研修体験セミナー

今回のセミナーでは、自分の人生や職場、
人間関係をプラスに変えるための「言葉の
力」を学ぶための研修の体験セミナーです。

精神論や抽象的な内容でなく、誰もが経験
した事がある身近な事例を基に科学的アプ
ローチにて理解度を深め、楽しく学べるよ
うになっております。

詳細 : <https://qr.paps.jp/iHE0d>



人間は AI とどう向き合うのか

今回は、人間が AI とどう向き合うべきかについて考えてみたいと思います。

人間と AI の関係は、現代社会の中で急速に進化し、重要な議論のトピックとなっています。

AI の登場は、私たちの生活、仕事、さらには私たち自身の自己理解に革命をもたらしました。

まず、教育と理解の重要性を強調する必要があります。AI 技術に関する基本的な知識は、私たちがその可能性と限界を理解する上で不可欠です。この理解は、現実的な期待を持ち、AI をより効果的に利用するための基盤となります。

たとえば、AI が単純作業を自動化することで時間を節約し、創造的な作業に集中できるようになることを理解することは、ビジネスの世界では特に重要です。

AI によって、一時期仕事を追われてしまうとか、職を失う話がございましたが、どんな便利な道具も使い方だと思えます。

車などもとても便利な移動手段であると反面で、使い方によっては人に対して重大なリスクや怪我を追わせてしまうこともあります。

つまり道具に問題があるのではなく、それを使う側の人間に問題があると思えます。

もちろん、将来的に AI がさらに発展し、人間を超える知能を持った時には、人間の影響を超えて、自ら考え、判断し、行動する可能性もあります。それを制止するには、AI を生み出した人間の責務であると考えています。

私はリスクにどう対処するかもとても大切なことですが、その可能性を広げ、どう共存していくことができるかを考えることのほうが明るい未来が待っていると信じています。

(裏ページにつづく)



今回のエッセイは、Chat GPT と私のコラボレーションで書いてみました。AI とのコラボレーションによる執筆ははじめてですが、AI と人が対話しながら、相互の理解を深め、より良いものを作っていく可能性を大いに体感できました。

AI が今後も進化を遂げていく中で、人間はどう進化していくのでしょうか。

人間らしい可能性は何でしょうか。

創造性の拡大：
感情的なつながりと共感の強化
高度な問題解決
新しい職業の創出
社会的・倫理的リーダーシップ

これらの可能性は、AI 時代における人間の役割が単に AI に置き換えられるのではなく、AI を活用しながら新たな価値を創造し、人間らしさを発揮することを示しています。

人間と AI の共存は、双方の長所を活かし合うことで、より豊かな社会を築く基盤となります。

上記は、AI が考えた人間らしい可能性です。

私は、人間しかできない可能性として、やはり感性を磨くことだと思います。

もしかしたら、第六感のようなものかもしれません。

AI は過去のデータに基づき、合理的な予測をして判断していくものですが、人は必ずしも合理的に判断できないこともあります。

もっと言えば、いきなり思いつきの行動をしたり、想定外のことをしてしまうのが人間であり、ただそれが奇跡の大発見や大発明をもたらしたこともあります。

それが人間らしいのです。

どうしたら、人間らしい可能性が広がるのでしょうか。

それは AI を上手に使い、色々な視野で考えたり、感性を刺激するための時間を作ることです。

自然に触れたり、人と話をしたり、芸術を見たりと、人間の中にある無意識の意識に働きかけ続ける活動の時間を増やすことだと思います。

私もそうした時間を持てるように AI の力をもっともって今後活用していこうと思います。今回のアントレ・ラボ通信の原稿作成ですが、通常は 2～3 時間かけて作成しています。

それでも早いほうだと思います。

今回は ChatGPT の力を借りることで半分の時間で作成することができました。

どうですか、人間がすべて作成したエッセイのほうがクオリティが高いのでしょうか？

それとも AI と一緒に作成したほうがクオリティが高いのでしょうか？

ちなみに今回のエッセイのタイトルを ChatGPT に考えてもらったところ、下記の案が出てきました。

1. 共生の未来：人間と AI の調和への道
2. AI との協働：新時代の人間中心アプローチ
3. 人間と AI：共存のための倫理と理解
4. AI 時代の人間性：テクノロジーとの共生を考える
5. AI と共に歩む：持続可能な関係の構築

私は、『AI 時代の人間性：テクノロジーとの共生を考える』というタイトルも良かったと思っています。今後と AI と良い関係を構築し、より自分の可能性を広げていきたいと思いません。

Under Planning



ストーリーで採用戦略

会社の採用を成功させるための提案です。

1 社、1 社の物語をしっかりと伝え、採用を行うことで、ミスマッチや採用コストの低減を図るサービスです。



【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ

仲津定宏

よく言われていますが、AI はとても優秀なパートナーだと思います。AI に限らず、相手の力をどう引き出すことができるのか。

これは単なるスキルではなく、人間にしかない、人間力・人間性を養うことが必要になるのかもしれない。

研修実施報告

ダイバーシティ&エクイティ、インクルージョン研修実施報告



先日、とある企業のクライアント様で、ダイバーシティ&エクイティ、インクルージョン研修を実施させて頂きました。

今回の講師は電通ダイバーシティ・ラボの出身の DEI 総研・代表の伊藤義博様です。あらためてダイバーシティに関する基本について、最新の動向・事例でお話をさせて頂きました。

次にインクルージョンとエクイティについて、マーケティングやイノベーションへの応用やインクルーシブなリーダーの在り方、そしてチームにおける心理的安全性についてお話をさせて頂きました。